

## 第29回日本血液代替物学会年次大会 プログラム

### 第1日目 2022年12月5日(月)

- 8:55 開会の辞
- 9:00-11:00 **シンポジウム1「人工赤血球製剤(ヘモグロビン小胞体)の最新開発状況」**  
[司会: 酒井 宏水(奈良県立医大)、東 寛(旭川医大)]
- 9:00-9:20 S1-1 備蓄・緊急投与が可能な人工赤血球製剤の実用化を目指す研究  
酒井 宏水(奈良県立医大)
- 9:20-9:40 S1-2 人工赤血球(ヘモグロビン ベシクル)製剤の治験(First-in-human)結果の最終報告  
東 寛(旭川医大)
- 9:40-10:00 S1-3 産科危機的出血動物モデルの確立と人工赤血球の蘇生効果についての検証  
石橋 弘樹(防衛医大)
- 10:00-10:20 S1-4 ヘモグロビン小胞体の気管移植片における上皮血管再灌流の検討  
大岩 加奈(東海大)
- 10:20-10:40 S1-5 微小血管における人工赤血球の流動特性と酸素供給のシミュレーション  
百武 徹(横浜国大)
- 10:40-11:00 S1-6 一酸化炭素結合型ヘモグロビン小胞体の薬剤誘発性臓器傷害に対する抑制効果  
田口 和明(慶応義塾大)
- =休憩10分=
- 11:10-12:00 **特別講演**  
[司会: 小林 紘一(慶応義塾大)]  
脳卒中に関する最近のエビデンス: 脳梗塞ならびにくも膜下出血に対する急性期治療の現状と人工酸素運搬体への期待  
藤村 幹(北海道大)
- 12:00-13:20 =昼休み=
- 12:10-13:10 理事会・評議員会(3号館10階 31000会議室)
- 13:20-13:40 総会
- =休憩5分=
- 13:45-15:15 **シンポジウム2「ヘモアクト型人工酸素運搬体制剤の開発と応用展開」**  
[司会: 小松 晃之(中央大)、鏡谷 武雄(宮の森記念病院)]
- 13:45-13:55 S2-1 ヘモアクト型人工酸素運搬体制剤の最新動向(Opening Remarks)  
小松 晃之(中央大)
- 13:55-14:15 S2-2 人工酸素運搬体による脳梗塞治療研究の現状 -HemoActと他の製剤の比較から-  
鏡谷 武雄(宮の森記念病院)
- 14:15-14:35 S2-3 長期備蓄を目指した凍結乾燥粉末化メトヘモグロビン-アルブミンクラスター  
田口 和明(慶応義塾大学)
- 14:35-14:55 S2-4 プロトポルフィリンIX結合HemoAct™製剤の合成と光線力学療法への応用  
山田 大雅(中央大)
- 14:55-15:15 S2-5 ポリオキサゾリン修飾ヘモグロビン“Hemoxa™”の有効性評価(50%出血性ショックラットの蘇生試験)  
岡本 航(中央大)

=休憩 10分=

15:25-16:40 **一般演題1**

[司会:河野 光智(埼玉医大)、松平 崇(奈良県立医大)]

- 15:25-15:40 G-1 局所冷却灌流と人工酸素運搬体併用療法のラット虚血再灌流障害モデルに対する神経保護効果の検討  
伊藤 康裕(柏葉脳外科病院)
- 15:40-15:55 G-2 ドキソルビシン担持一酸化炭素結合型ヘモグロビン-アルブミンクラスターの創製と抗腫瘍効果の評価  
伊藤 千尋(慶応義塾大)
- 15:55-16:10 G-3 ポリオキサゾリン修飾赤血球の開発  
吉田 瑠佳(中央大)
- 16:10-16:25 G-4 Development of Erythrocyte-mimetic PDMS Thermoplastic Elastomer/PFOB Core-shell Microparticles as Artificial Oxygen Carriers  
Zhang Qiming(東京大院)
- 16:25-16:40 G-5 抗酸化能を有する人工酸素運搬体“ストロマフリーヘモグロビナノ粒子(SFHbNP)”の開発  
高山 夏実(中央大)

**第2日目 2022年12月6日(火)**

9:30-11:00

**一般演題2**

[司会:伊藤 大知(東京大院)、加藤 遼(中央大)]

- 9:30-9:45 G-6 リポソームによるマクロファージのMDSC様細胞変容プロセスにおける小胞体ストレス反応の関与の可能性について  
長森 恒久(旭川医大)
- 9:45-10:00 G-7 カルシウムイメージングによるリポソームと細胞との相互作用観察  
堀田 盛弘(早稲田大)
- 10:00-10:15 G-8 一酸化炭素を基盤とした急性呼吸窮迫症候群に対する新規治療法の検討  
渡部 佑樹(慶応義塾大)
- 10:15-10:30 G-9 メトヘモグロビン-アルブミンクラスターの硫化水素中毒解毒剤としての有用性評価  
鈴木 悠斗(慶応義塾大)
- 10:30-10:45 G-10 ポリオキサゾリン修飾ヘモグロビン“Hemoxa™”の合成と酸素結合能  
小林 樹広(中央大)
- 10:45-11:00 G-11 動物用人工血漿増量剤“Aloxa™”の安全性および有効性評価  
臼井 朝音(中央大)

=休憩 10分=

11:10-12:00

**教育講演**

[司会:小松 晃之(中央大)]

ヘモグロビンの構造・機能・動態研究の最前線  
柴山 修哉(自治医大)

12:00-13:20

=昼休み=

- 13:20-14:50 **シンポジウム3「人工血小板製剤の実用化に向けて」**  
[司会:武岡 真司(早稲田大)、石田 治(防衛医大)]
- 13:20-13:30 Opening Remarks  
武岡 真司(早稲田大)
- 13:30-13:50 S3-1 血小板数と機能が正常なラットの動脈出血に対するH12-(ADP)リポソーム止血効果  
佐々 瑠花(防衛医大)
- 13:50-14:10 S3-2 産科危機的出血モデル家兔におけるH12-(ADP)リポソームの効果  
金子 恒樹(埼玉医科大)
- 14:10-14:30 S3-3 臨床試験に向けた H12(ADP)-リポソームの *in vitro* 安全性評価  
石田 治(防衛医大)
- 14:30-14:50 S3-4 間葉系幹細胞から製造する血小板の医療応用  
松原 由美子(慶応義塾大)
- =休憩 10 分=
- 15:00-15:40 トピック  
[司会:小松 晃之(中央大)]  
獣医領域における人工血液製剤の必要性和今後の展望  
富安 博隆(東京大院)
- =休憩 10 分=
- 15:50-16:35 **一般演題3**  
[司会:田口 和明(慶応義塾大)]
- 15:50-16:05 G-12 二個のヘモグロビンが四分岐PEGに結合した二環式モノマーの合成と超分子開環重合による可逆的な自己組織化  
松平 崇(奈良県立医大)
- 16:05-16:20 G-13 COとHCN同時ガス中毒に対する人工ヘモグロビンモデル錯体の解毒有効性の評価  
毛 齊悦(同志社大)
- 16:20-16:35 G-14 酸素ファインバブルの酸素運搬体としての物性評価  
垣内 健太(早稲田大)
- =準備 5 分=
- 16:40 学生講演賞発表
- 閉会の辞